

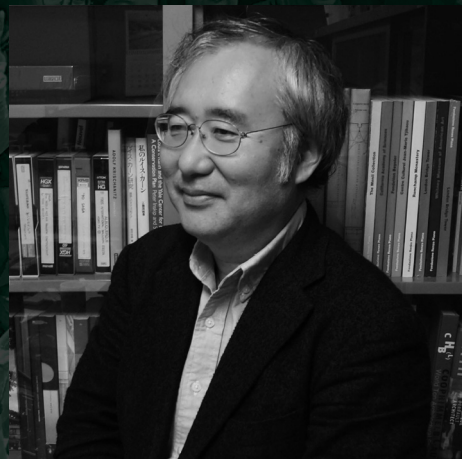
次世代の文化的資源活用 まちづくりシンポジウム

Next Generation Cultural Resource Utilization Community Development Symposium

2017.07.17 (月) 13:30-15:30 @ 南舟津公民館

近年、地方創生などの観点から、地域の文化的資源を継承し活用することの意義が増している。すなわち、地域固有の歴史的環境等の保全・再生が求められるとともに、現代社会の新しい価値観も受け止める必要がある。単に観光に流されず、地域の雇用があり続けるサステナブルなまちづくりを目指さなければならない。その実現には、地域主体はもちろんのこと、新しいリーダーや専門家・行政等を含めた強い体制が求められるだろう。今回は、そうした歴史的環境の保全活用等に関わるリーダーを招聘し、一般市民に公開したシンポジウムを行う。

地域から生まれた景観 鹿児島 麓集落



建築家・鹿児島大学教授
Architect / Prof. at Kagoshima Univ.

鯨坂 徹 Toru AJISAKA

1957 年名古屋生まれ。小学、中学、高校は大阪で過ごし、早稲田大学理工学部建築学科に入学し 1983 年に同大学院を修了。1983 年より三菱地所の設計監理部門に勤務し 2001 年に分社化で三菱地所設計に。30 年間の実務期間に新築や保存再生の作品を担当。2013 年 3 月に退社し、4 月より鹿児島大学大学院理工学研究科建築学専攻教授。

主催：(一社) 日本建築学会九州支部佐賀支所
共催：佐賀大学大学院工学系研究科都市工学専攻

Host: Saga, Kyushu Branch, Architectural Institute of Japan

Co-organized: Department of Civil Engineering and Architecture, Saga Univ.

嬉野市のまちづくりと ブランディング



映像プロデューサー・ディレクター／PR プランナー
(株) ハイブリッドファクトリー・(株) 嬉野創生機構
Motion picture Producer / PR Planner | Hybrid Factory Inc.

古田清悟 Seigo FURUTA

中央大学文学部哲学科卒。「情熱大陸」「ガイアの夜明け」「NHK 特番」など多数の番組を演出。2013 年、情熱大陸で番組初の「情熱大陸アプリ」を制作。2017 年、佐賀県嬉野市に株式会社嬉野創生機構を設立。嬉野市や佐賀大学と連携し、嬉野市のまちづくりとブランディングを行う。

場所：南舟津公民館 (佐賀県鹿島市浜町)

Place: Minami-funatsu Community Center
(Hama-machi, Kashima-city, Saga-pref.)